

Enterprise Communication Server *IP Pathfinder*



主なIP多機能電話サービス機能

基本電話サービス	分散中継台サービス	
内線代表	局線保留・再応答	
ダイレクトインライン	局線指定接続	
ダイヤルイン		
内線ホットライン	多機能電話サービス	
市外制御	不在登録・不在メッセージ	
帯域市外制御	キータッチトーン	
キャンプオン	割込	
コールウェイティング	グループ保留	
コールホールド	ダイレクトライン	
コールパーク	フローティングライン	
コールバックトランスファー	マルチライン	
可変不在転送	ボタン着信音切替	
応答遅延転送		他
話中転送		
ピックアップ		
グループピックアップ		
固定短縮ダイヤル		
三者会議		
八者会議		
圏外トーカー		
フリーアドレス		
発番号通知		
再呼		

主なSIPサービス機能

付加サービス(SIP単機能)	SIP課金	
内線代表	メディアサービス	
ダイレクトインライン	DL、DNTキー	
ダイヤルイン	サービス確認音トーカー	
ホットライン	圏外トーカー	
市外制御	三者会議(招集型)	
帯域市外制御	八者会議(招集型)	
内線キャンプオン		
内線コールウェイティング	ユニファイドサービス	
コールパーク	通話録音	
コールバックトランスファー	代行サービス	
可変不在転送	E-mail通知サービス	
応答遅延転送	SIP電話機ランプ通知サービス	
話中転送		
ピックアップ		
グループピックアップ	プレゼンス	
固定短縮ダイヤル	状態表示	
グループ固定短縮ダイヤル	インスタントメッセージ	
フリーアドレス		
発番号通知	Web電話帳機能	
内線 外線自動選択機能	(テレフォニーディレクトリ)	
複数ログイン機能	(テレフォニーディレクトリス)	
ゲートウェイ選択機能		
ARS (最適方路選択機能)	バックアップ	
	SIPサーバ二重化 / 局間バックアップ	
付加サービス(SIP多機能)	高速局間バックアップ切替え	
夜間切替		他
自動夜間切替		
マルチライン		
グループ保留		
ダイレクトライン		
フローティングライン		

記載の製品仕様および外観は改善のために予告なく変更する場合があります。
写真は印刷のため製品の色と多少異なる場合があります。
外形寸法は全て突起部を含みません。
各社および製品名は各社の商標または登録商標です。
Microsoft、Windowsは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。



すべてをグリーンにします

富士通は、省資源・省エネ・リサイクルなど、製品のライフサイクル全体で環境に配慮しています。

より詳細な内容につきましてはホームページをご覧ください。

<http://fenics.fujitsu.com/>

⚠ 安全に関するご注意	ご使用の際は、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
	水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。表示された正しい電源、電圧でお使いください。

富士通株式会社

サービスビジネス本部 ネットワークビジネス推進統括部 ネットワークサービス推進部
〒144-8588 東京都大田区新蒲田1-17-25
富士通ソリューションスクエア TEL(03)6424-6266(直)

企業におけるワークスタイルの変革を 実現するコアシステム!

さまざまな制約から解放されたコミュニケーション改革へ

現在の企業ネットワークは、IPをいかに利用するのか、いかに業務システムと融合させるのかが大きなテーマとなっています。

当社のIP Pathfinderは、このようなIT戦略を実践するためのコアシステムとして、さまざまなお客様のコミュニケーションスタイル、ワークスタイルに対応。長年にわたり培ってきたPBXのノウハウを活かしながら、さまざまなアプリケーションとの連携によるワークスタイルの変革を実現するSIPでのIPテレフォニーをご提案します。

企業が望む経営課題

企業改革(ワークスタイルの改善)

迅速な意思決定

▶「ピラミッド組織」から「フラットな組織へ」

新たな付加価値を創造する仕組み

▶「作業の効率化」から「知的生産性向上」へ

お客様との緊密な関係強化

▶「取引先」から「ビジネス・パートナー」へ

飛躍的な企業活力の向上

▶「労働」から「自己実現」へ

解決策

IPテレフォニーによるコミュニケーションの効率化

最適なコミュニケーション手段の自動選択

場所を問わないワークスタイル

コラボレーションによる業務の効率化

・ロケーションフリー ・アドレスフリー
・メディアフリー ・タイムフリー

ワークスタイルの変革

IPテレフォニーの導入メリット

第一のメリット

TCOの削減
・機器コスト
・運用コスト
・通信コスト etc

第二のメリット

業務効率によるコスト削減
・電話取次ぎ業務の効率化
・場所にとられないコミュニケーション
・業務アプリケーション連携 etc

コミュニケーションの高度化

最適なコミュニケーション手段の適用例



コアコンピタンス(本業)への集中

IPテレフォニー導入にあたっての重要検討事項

IPテレフォニーを導入するにあたって、さまざまな目的に対応するために、とくに検討が必要な項目があります。当社では以下のように、コスト、サービス、品質/信頼性、移行性といった内容を総合的に判断し、お客様に最適なソリューションをご提案します。

1 コスト削減

・コストミナムか、品質サービス追求か

2 サービス機能

・本当に必要な機能は何か
・電話サービスで必要な機能は何か
・ワークスタイル変革範囲と必要なサービスは何か

3 品質/信頼性

・音声品質の選択(許容範囲の選択)
・回線品質の選択(コストと品質の選択)
・インターネットベース(オープン網)かVPNベース(閉域網)かの選択

4 移行性

・各拠点PBXを一斉に切り替えるか、順次移行するか
・既存のデータ系ネットワークに統合するか、もしくは別途新規に音声用IPネットワークを構築するか

コスト削減

システム導入および運用にかかるコストは、システム導入検討のなかで大きな要素の一つです。コスト削減とビジネスの効率化をバランス良くさせ、より高いレベルでの効果(価値)を得ることができます。

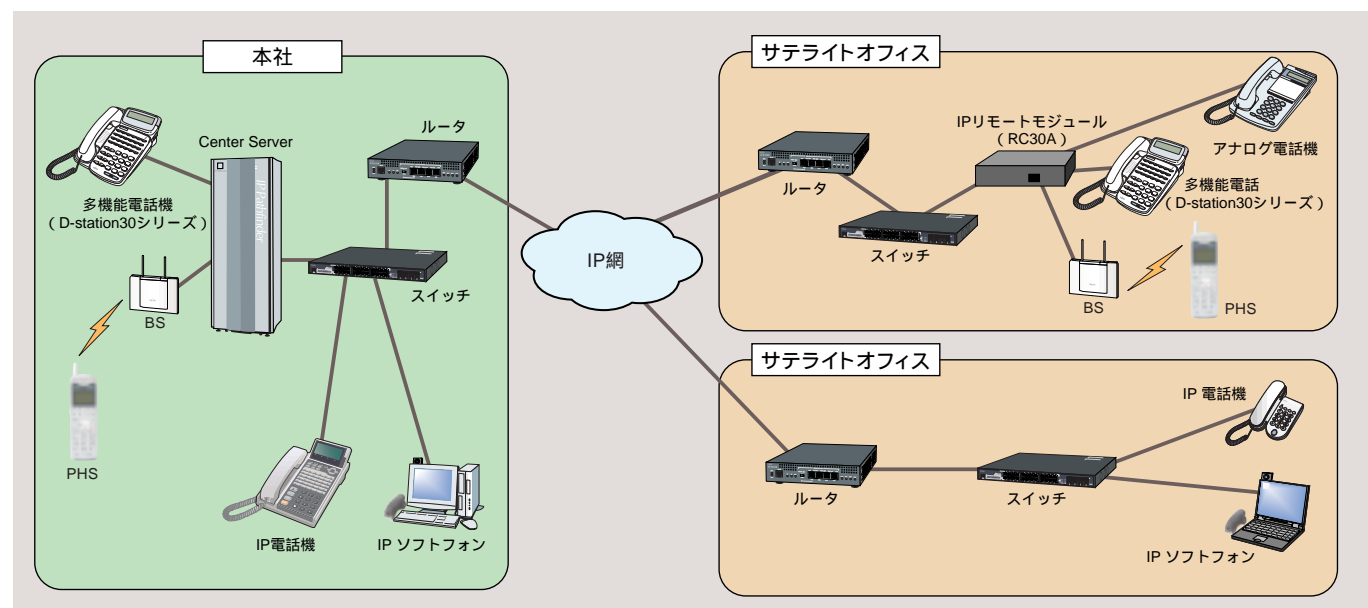
Cost Performance

CL5000*1 専用架 RM60S2/65D2 RM 10S*2

センター集中

IPネットワークによるセンター集中制御により、サテライトオフィスの電話サービスをリモート管理することが可能です。その結果、導入コスト・運用コストの削減が図れます。

また、IPリモートモジュール(RC30A)をご利用いただくと、既存の多機能電話機、PHS、アナログ電話機がIPネットワークに接続でき、資産の有効活用が図れます。



*1: CL5000はSIPのみ使用可能
*2: RM 10SはSIPおよび既存プロトコルのみ、かつRC30AはPHSのみ使用可能

CL5000*3 専用架 RM60S2/65D2 RM 10S*3

シンプルなIP電話機も用意

IP多機能電話機、およびSIP電話機ともに多彩なバリエーションを用意、お客様のニーズに合わせて選択できます。シンプルタイプ電話機(i-station40A、SS-120A5)をご利用いただくことで、システムトータル価格を抑え、初期投資費用の圧縮を図ることができます。

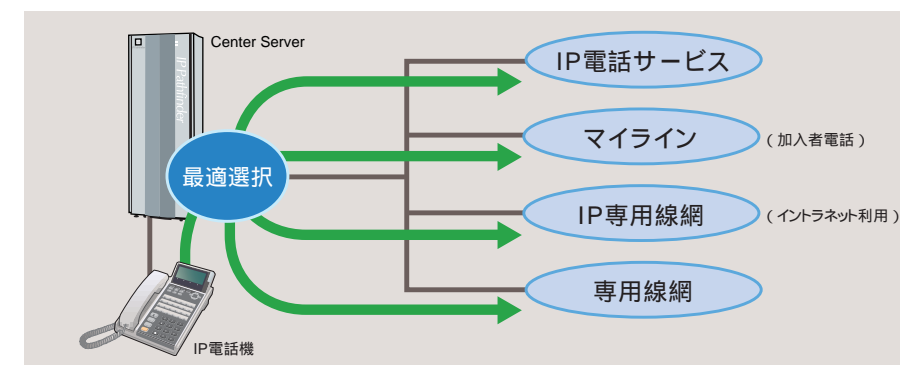


*3: CL5000、RM 10Sにて低価格IP電話機としてご利用いただける機種はSS-120A5のみ

専用架 RM60S2/65D2 RM 10S

回線サービスの最適な選択

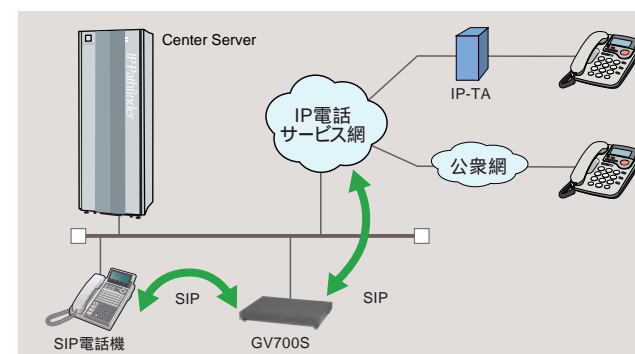
最新のIP電話サービスへの接続をはじめとし、従来加入者サービスであるマイラインサービスを含めたトータルネットワークの利用が可能です。これらの多様なサービスを最適な形で利用することにより、通信費用の圧縮を図ることができます。



IP電話サービス接続方法

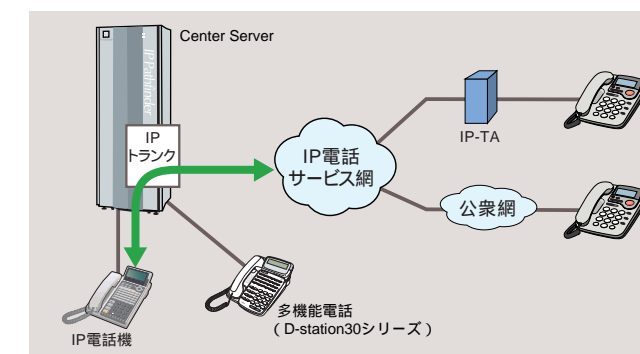
プロトコルゲートウェイ方式

IP電話サービス網*4へ接続を行うためのゲートウェイです。例えば内線をフルSIPにてIP電話システムを構築している場合、そのシステムを利用しながら、IP電話サービスがご利用できます。



IPトランク方式

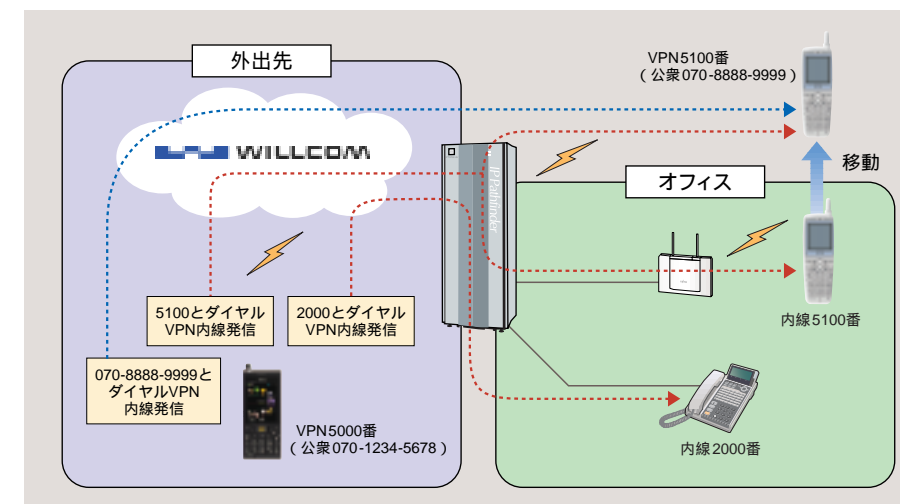
IP電話サービス網*4をIPトランクで収容する方法です。IP電話機はもとより、一般アナログ/多機能電話機からでもご利用いただけます。



*4: プロトコルゲートウェイ方式およびIPトランク方式で現在対応できるIP電話サービス網は、FENICS「FENICS IP電話サービス」、NTT東/西日本「ひかり電話サービス(ビジネスタイプ)」、KDDI IP電話サービス(光ダイレクト)およびKDDI-IPフォン(イントラネット)です。また、事前に接続検証が必要となる場合があります。
*5: 上記(*3)に加え、プロトコルゲートウェイ方式でのみNTTコミュニケーションズの「ドットフォンダイレクト」に対応可能です。

ウィルコム「W-VPN」連携

株式会社ウィルコムが提供する「W-VPN」との連携が可能です。これにより、オフィス内および外出先(ウィルコム網)における内線番号着信、定額通話をご利用いただけます。本サービスにより、PHSを利用したモバイルコミュニケーションがさらに向上いたします。



サービス機能

ワークスタイルを変えていくために、必要なサービス機能を自由に選択し、電話サービスと組み合わせることで、ビジネス効率が高く、使い勝手の良いサービスをご提供します。

Application

CL5000 専用架 RM60S2/65D2 RM 10S

ソフトフォン CL230(SIP対応)

- プレゼンス**
自分の状態変更や、登録メンバーの状態を閲覧することが可能です。上記により、電話をかける前に相手の状態が確認できるのでかけ直しの無駄が省けます。
- IE連携**
Webページ閲覧中問い合わせ先電話番号への直接発信が可能です。相手からの着信時に、あらかじめ登録してあるURLをIEで起動が可能です。
IE: Internet Explorer

- インスタントメッセージ**
メッセージを相手のパソコンにリアルタイムに表示。緊急時にかけ直すなどの無駄がありません。
- 簡易データベース**
共通で電話帳を使用でき、着信時に相手の情報も表示可能です。



ソフトフォン

CL5000*1 専用架 RM60S2/65D2 RM 10S*1

PC連携サービス

IP電話機(独自IPおよびSIP)とPCを連携して、ログイン/ログアウト、音量調整、電話帳発信、発着信履歴、通話録音などの連携をご利用いただけます。これにより、ソフトフォンの多彩な機能を利用しつつ、音声品質を確保することが可能となります。

共通電話帳からの電話発信
メールアドレス帳との連携



IP電話機

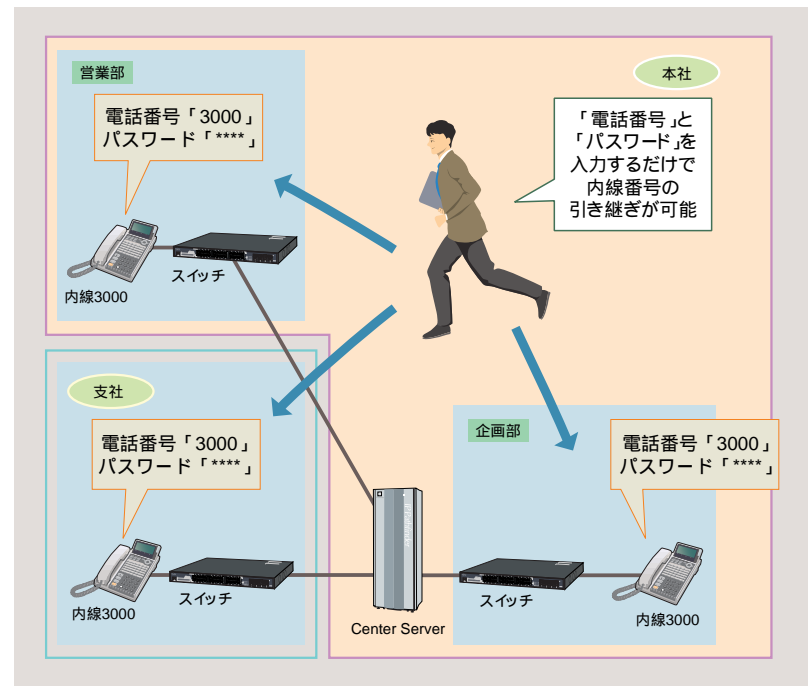
*1: CL5000、RM 10SのPC連携はSIPのみ

CL5000 専用架 RM60S2/65D2 RM10S

フリーアドレス

移動時などに伴う電話番号の変更が、IP電話機から行えます(変更作業の軽減)

ログイン機能
例えば、本社から支社へ移動した場合に、移動先の電話機へID/パスワードでログオンすることで、即時に自分の電話機として利用可能です。



CL5000 専用架 RM60S2/65D2 RM 10S

Web電話帳アプリケーション「テレフォニーディレクトリ」

SIP電話機と連携したパソコンのブラウザや無線LANデュアル端末*2から利用できるWebベースの電話帳アプリケーションです。電話帳の画面上から相手の在席状況(プレゼンス)を確認し、画面上の電話番号をクリックすることにより発信を可能とします。また、電話帳機能に特化し、システム価格を押さえた簡易版Web電話帳(テレフォニーディレクトリS)もご提供いたします。



主な機能

- 共通アドレス機能:** 利用者全員共通で利用できる電話帳です。
- マイアドレス機能:** よく使う電話帳などをログインIDごとに登録できます。
- モバイル機能:** ドコモ「FOMA」F1100、N902iL、KDDI「E02SA」にてクリック発信可能です。
- 発着信履歴表示:** 本電話から発着信があった場合、履歴を残し参照および発信することができます。
- SIPテレフォニープレゼンスサーバ連携*3:** 共通アドレス機能/マイアドレス機能において、SIPテレフォニープレゼンスサーバと連携し、相手の状態を表示することが可能です。KDDI「E02SA」はマナーモード/ドライブモードのプレゼンス情報を表示可能です。
- 検索機能:** キーワードや電話番号を利用し検索できます。
- ロケーション機能*3:** アクセスポイント(BSSID)を情報元とした位置情報の表示(ロケーション機能)が可能です。

- 付加番号ダイヤル選択機能:** 電話帳からの発信時、付与したい付加ダイヤル(局線発信特番選択、発番通知(186)、非通知(184))を選択して発信が可能です。
- 転送サービス登録/解除機能*3:** 「不在転送」「端末非登録転送」「話中転送」「応答遅延転送」それぞれについて転送先の登録および解除が可能です。
- IM同報サービス*3:** 相手先が着信不可であった場合、相手が着信可能になるとIM(インスタントメッセージ)で着信可能な状態を通知するサービスです。

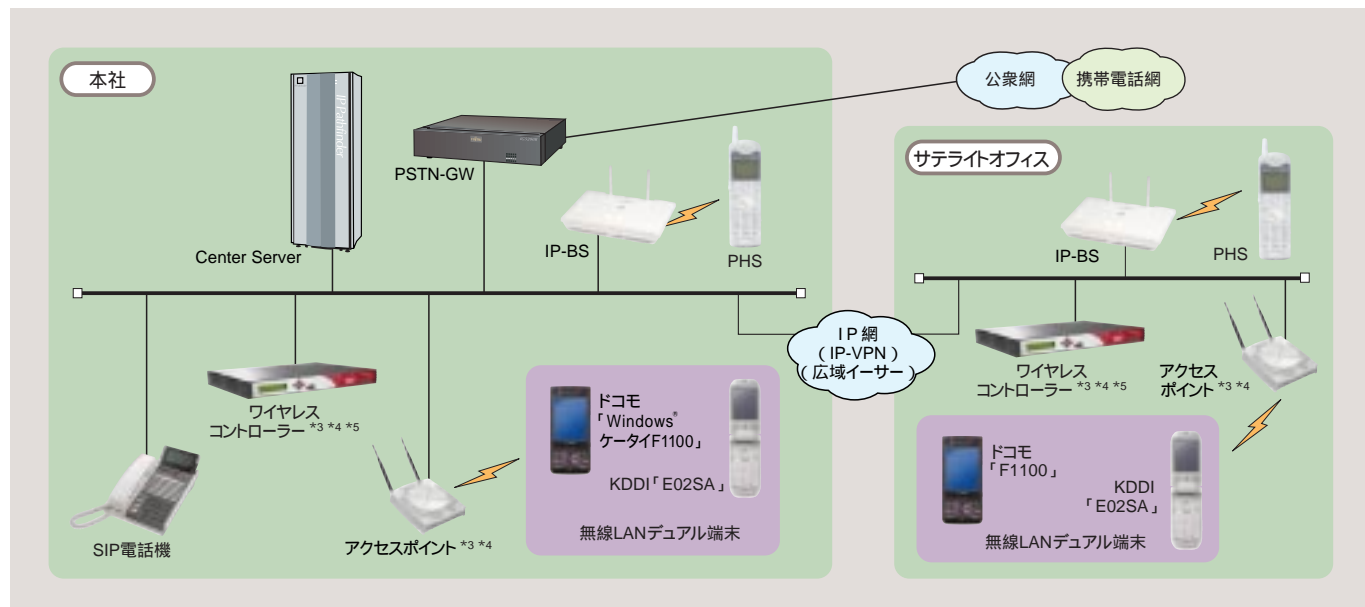
*2: 対応している無線LANデュアル端末は、ドコモ「FOMA」F1100、N902iL、KDDI「E02SA」です。(FOMA「F1100」は、2008年4月中旬以降対応予定)
*3: テレフォニーディレクトリSでは提供していません。

CL5000 専用架 RM60S2/65D2 RM10S

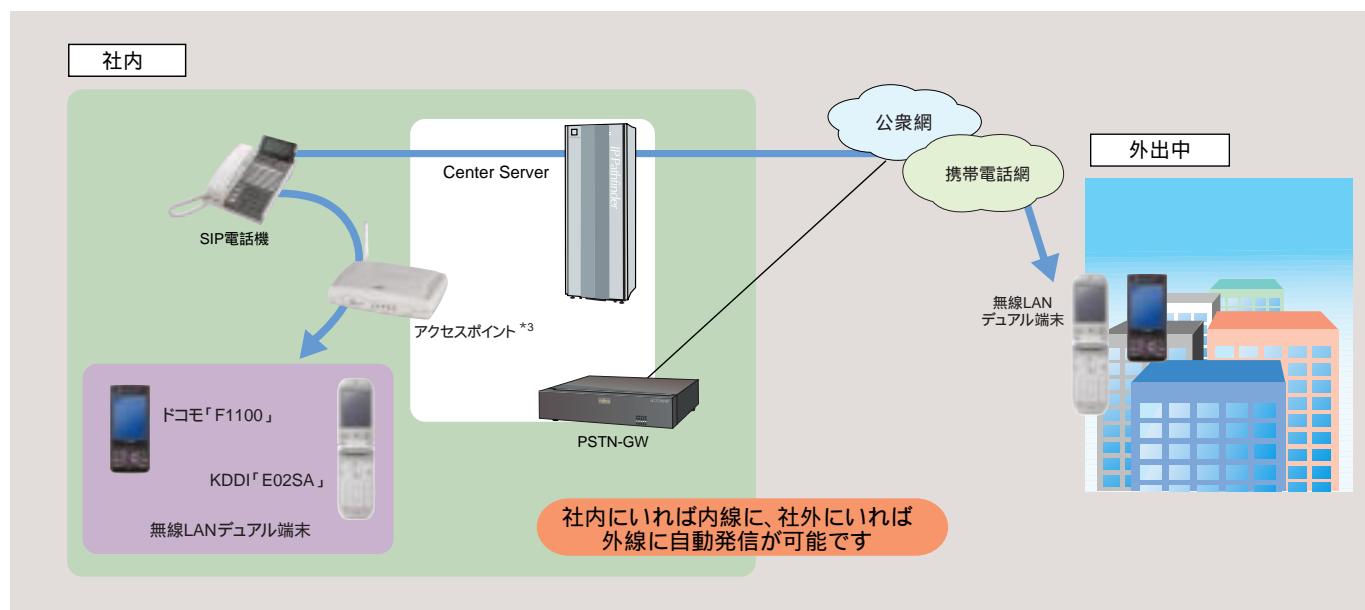
モバイルコミュニケーション

IP PathfinderはSIPシステムにおいて、無線LANデュアル端末*1*4*6、PHS電話機を内線電話機として収容可能です。

IP Pathfinderは無線LANデュアル端末のマルチキャリア*2に対応します。



無線LANデュアル端末は、外出先では携帯モードを利用し、事務所内ではSIP内線として無線IP電話モードをシームレスに利用できます。



*1: 対応している無線LANデュアル端末は、ドコモ「FOMA® F1100、N902L」、KDDI「E02SA」です。(FOMA® F1100は、2008年4月中旬以降対応予定)
 *2: 携帯電話網をご利用いただく場合は、別途、携帯電話業者とご契約が必要となります。
 *3: 無線LANシステムにおいて、富士通製および、Meru Networks社製のアクセスポイント/ワイヤレスコントローラーを動作検証しております。
 *4: KDDI「E02SA」およびMeru Networks社の無線LANシステムは、IP Pathfinderとのシステム販売のみ、販売および保守対応を実施いたします。
 *5: ワイヤレスコントローラーの二重化により信頼性の向上を図ります。
 *6: 同一事業所内で複数の種類の無線LANデュアル端末を利用する場合は、無線LANの電波の特性により一部利用制限が出る場合があります。

CL5000 専用架 RM60S2/65D2 RM10S

プレゼンス

SIPサーバとプレゼンスサーバとの連携により、無線LANデュアル端末*7、ソフトフォン(CL230)で相手*8 の状態(プレゼンス)が表示でき、電話をかけたい相手の在/不在を即座に確認することができます。また、状況に合わせて自分の状態設定、変更を行うことができます。さらに、インスタントメッセージにて、簡単にメッセージを残すことも可能です。



*7: 対応している無線LANデュアル端末は、ドコモ「FOMA® F1100、N902L」、KDDI「E02SA」です。(FOMA® F1100は、2008年4月中旬以降対応予定)
 *8: 無線LANデュアル端末、SIP電話機(SS-170シリーズ)、ソフトフォン(CL230)です。

CL5000 専用架 RM60S2/65D2 RM10S

オートプレゼンス表示 (ドコモ「FOMA® F1100」)

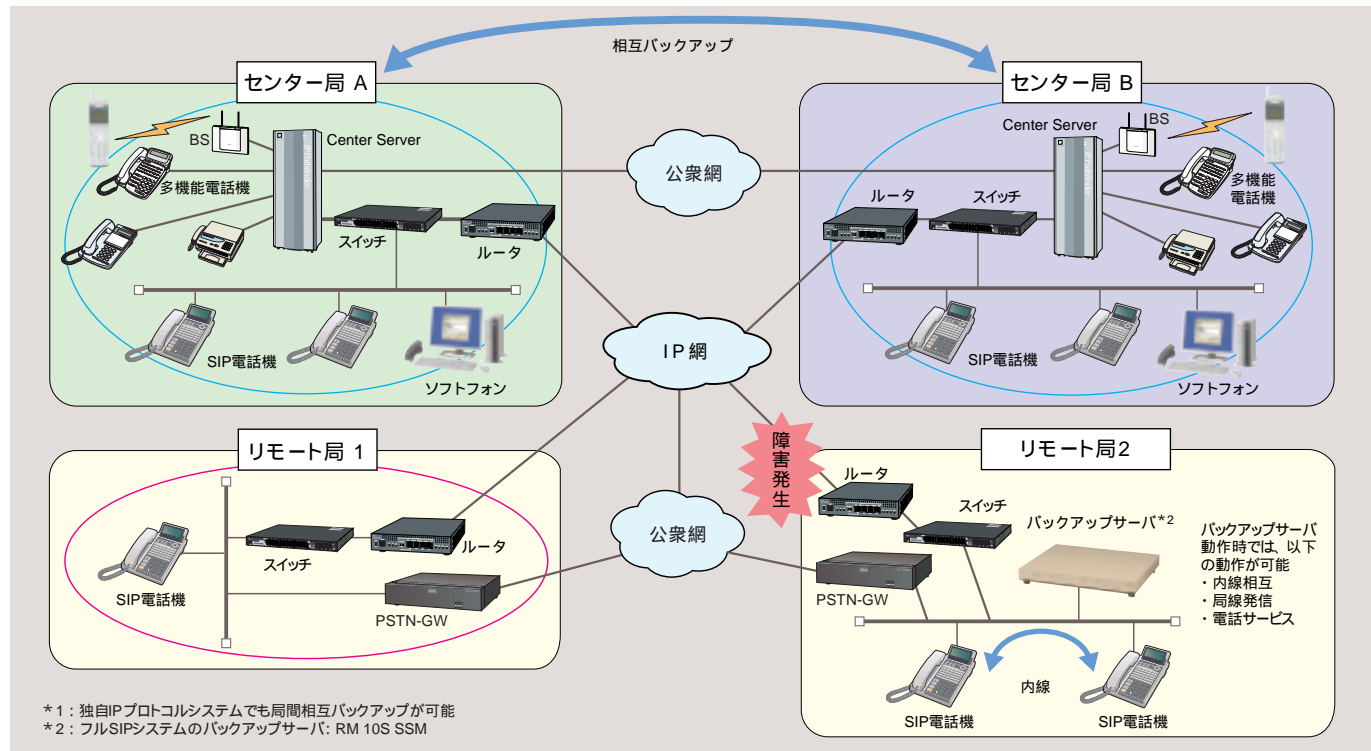
ドコモ「FOMA® F1100」の大画面ディスプレイを活用し、卓上ホルダー(充電台)に置くだけでプレゼンス情報を常時表示します。電話をかけたい相手の在/不在/話中を即座確認することができます。更にかけている相手が話中であることをプレゼンス画面から確認した場合、相手が電話終了後、簡単操作で電話をつなぐことができます。(2008年5月中旬以降対応予定)



CL5000 専用架 RM60S2/65D2 RM 10S*2

局間相互バックアップ*1

分散型システム構成により、一方のCenter Serverでの障害が発生した場合、他方がバックアップする機能を提供します。ネットワーク障害やセンターシステムがダウンした場合でも、コミュニケーションシステムは停止しません。また、バックアップサーバをリモートサイトに配置することで、ネットワーク障害時、サテライト内の業務への影響を最小限にすることができます。



*1: 独自IPプロトコルシステムでも局間相互バックアップが可能
*2: フルSIPシステムのバックアップサーバ: RM 10S SSM

専用架 RM60S2/65D2 RM 10S

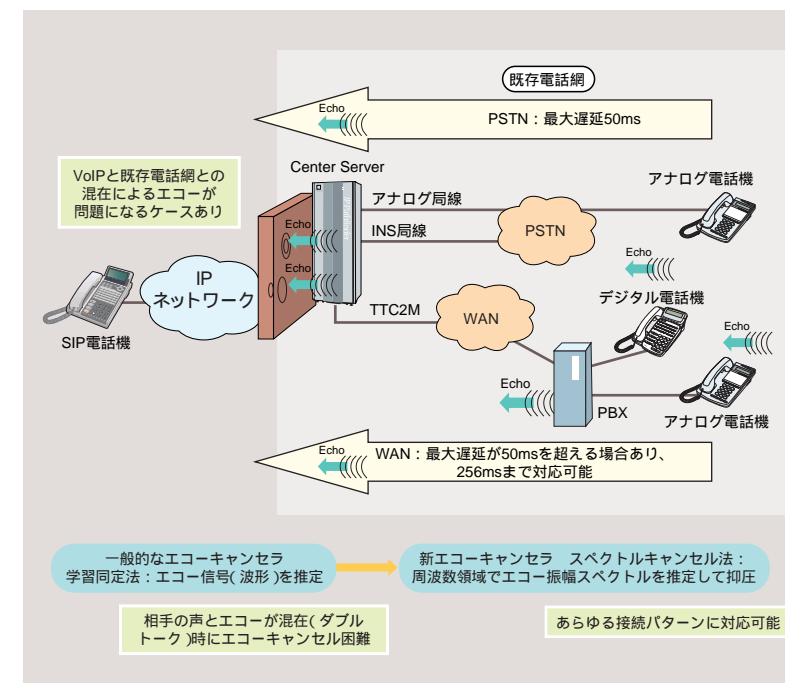
VoIPネットワークにおいて音声品質の高さは、コミュニケーションの基本であり、重要な要素です。IP Pathfinderは、この音声品質を高めるため、当社独自開発の「エコーキャンセラ」を搭載し、従来電話網と同等の音質を確保しています。

エコーキャンセラ「スペクトルマスクング法」

IP Pathfinderは、当社独自開発の「エコーキャンセラ(スペクトルマスクング法)」を搭載しています。VoIPネットワークでは、エコーが問題となりやすく、エコーキャンセラの性能が音質を左右します。IP Pathfinderのエコーキャンセラは、ダブルトーク状態**のエコーに強く、実際の会話で高い効果を発揮します。

音声信号にて平均30dBのエコーが抑圧できます。エコーキャンセラの応答速度が迅速です。(当社従来比 1 / 10の応答速度) 遅延時間の長いエコーにも対応可能です。(最大256msまで対応)

*7: VoIPネットワークにてダブルトークとは、会話中に二人同時に話す状態のことを示します。

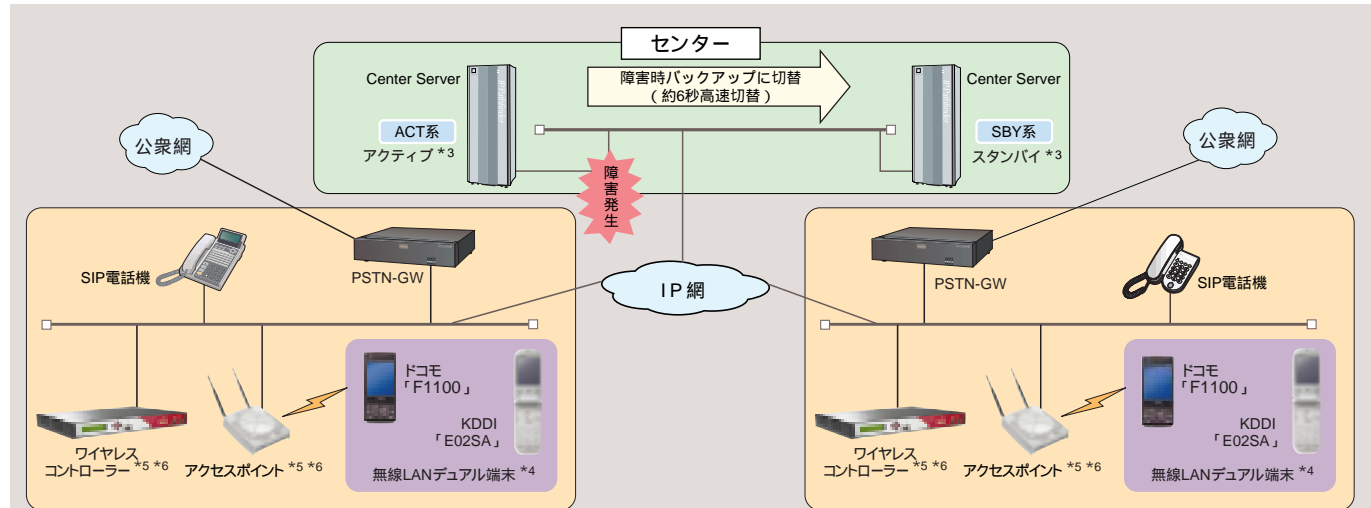


CL5000 専用架 RM60S2/65D2 RM 10S

CL5000 専用架 RM65D2

システムの二重化高速バックアップ切替

SIPプロトコルにて高速切替(約6秒)を実現。これにより、システム停止時間が大幅に短縮され、システム障害時の業務において影響を最小限にすることができます。



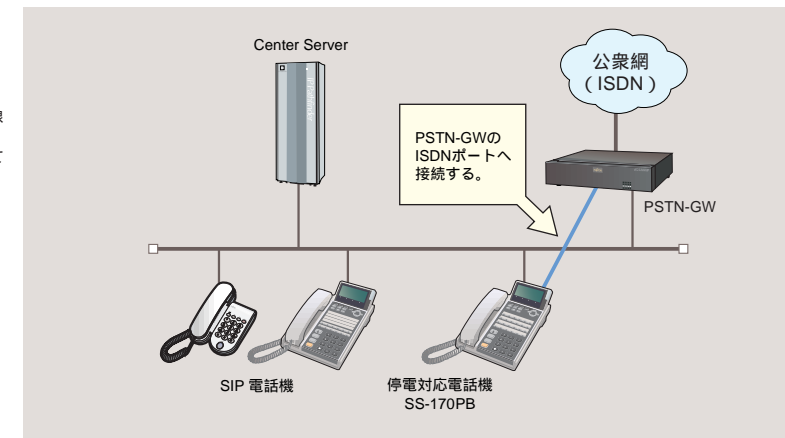
*3: 図中のACT / SBYとは本二重化システムにて、高速バックアップを実現するシステム構成方式で説明しておりますが、ACT / ACTの二重化システムでの高速バックアップの運用も可能です。ACTとは、通常利用しているシステムです。SBYとは、通常は利用しない待機中のシステムです。ACTとSBYは同じ局データを持っており、ACT側の障害時にはSBY側が障害を自動的に検出し、高速に切替ります。
*4: 対応している無線LANデュアル端末は、ドコモ「FOMA」F1100、N902IL、KDDI「E02SA」です。(FOMA「F1100」は、2008年4月中旬以降対応予定。また、本機能については、2008年5月中旬以降対応予定)
*5: 無線LANシステムにおいて、富士通製および、Meru Networks社製のアクセスポイント / ワイヤレスコントローラーを動作検証しております。
*6: KDDI「E02SA」およびMeru Networks社の無線LANシステムは、IP Pathfinderとのシステム販売のみ、販売および保守対応を実施いたします。

SIPシステム停電対応

ISDN回線を収容できる停電対応SIP電話機の利用により、SIPシステム停電時のコミュニケーションを確保します。

通常時はSIP電話機として動作し、停電時は自動でISDN対応電話機として動作します。停電用回線はISDN回線を使用します。

停電時は「外線にかけられる・外線に回答する」以外の機能(ディスプレイ表示、内線通話など)は使用できません。通電・停電への切替、停電・通電への切替は、電話機に対して電源が供給されていないか判断します。



この他、当社PSTNゲートウェイでは、簡易バックアップサーバ機能を具備しており、ネットワーク障害発生時に内線相互通話、外線とのライフラインを確保できます。これらの機能を合わせてご利用いただくことで、障害時の通話を確保できます。また、アナログ回線用の停電対応電話機もございます。

移行性

IPテレフォニー導入にあたって、現状システム(資産)を活かしながら移行できることにより、投資効率を高めることができます。また、初期投資を軽減し、ビジネスの状況に応じたシステムの構築が可能です。

Migration

専用架 RM60S2/65D2

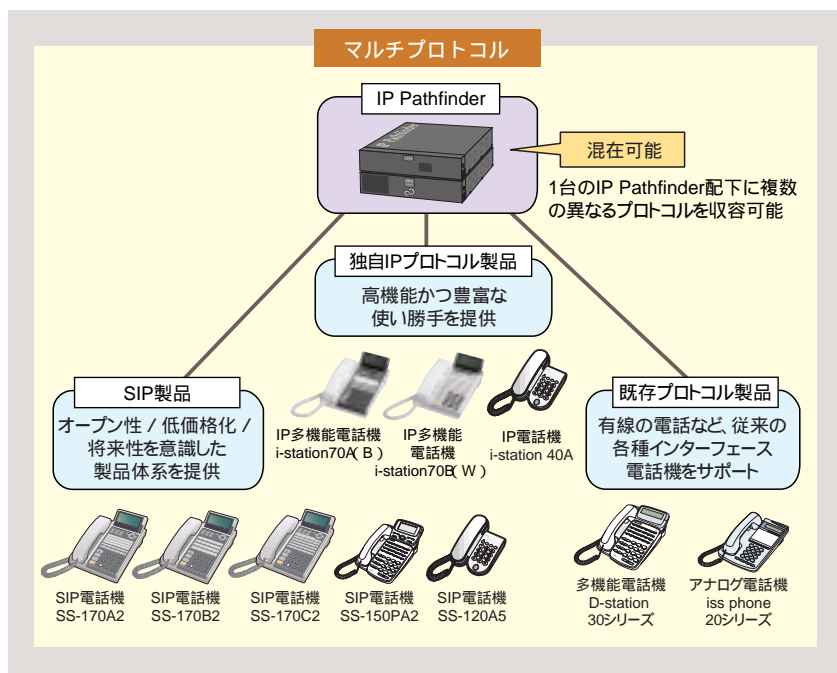
マルチプロトコル対応

最新SIPを始めとして、独自IP、既存のプロトコルに対応。お客様のニーズに的確に対応できます。また、将来SIPに移行する場合も最小の投資で実現できます。

独自IPプロトコル
IPネットワーク上で、独自制御プロトコルにより既存の多機能電話機の機能を利用できます。従来のPBXサービスの使い勝手を重視する場合に最適です。

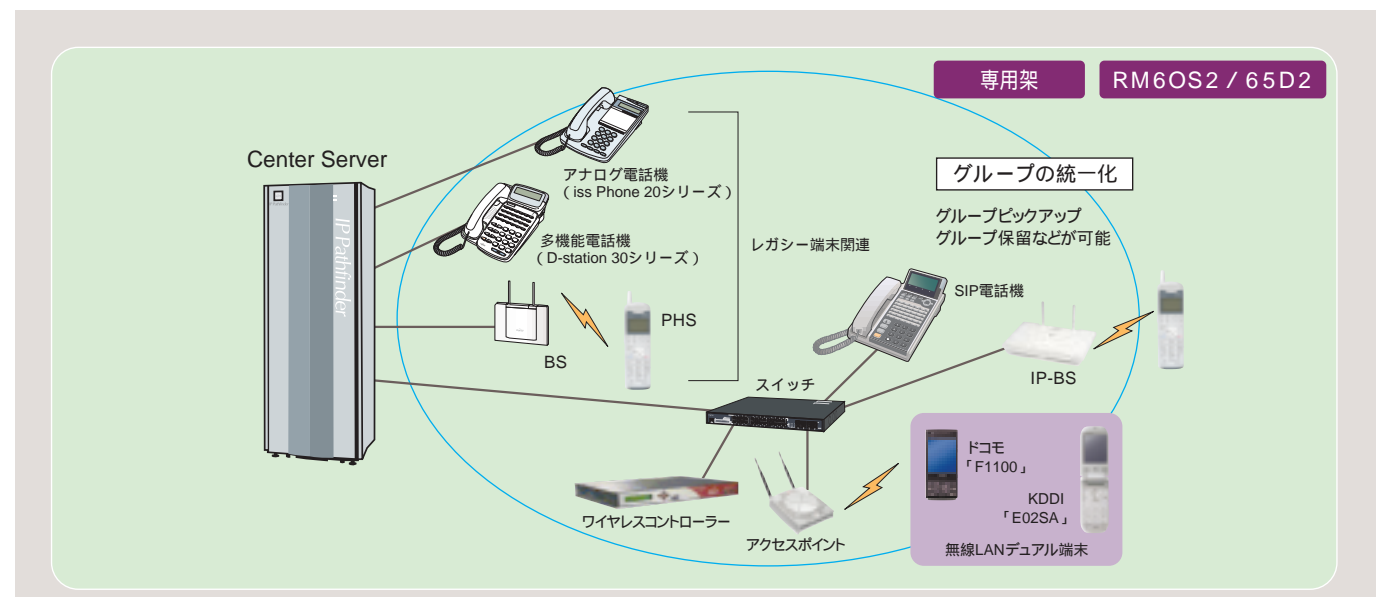
SIP
オープン性、アプリケーション連携を重視する場合に最適です。

既存プロトコル(アナログ、ISDN他)
音質・高トラフィックなど、特に高い品質・信頼性が必要な場合に最適です。



無線LANデュアル端末

無線LANデュアル端末をレガシー側のCTL配下*1に収容可能です。また、レガシー側の制御系に収容されている他端末(多機能電話機やアナログ電話機、IP多機能電話機、PHSなど)と、グループピックアップやグループ保留などが同一グループで行うことができます。

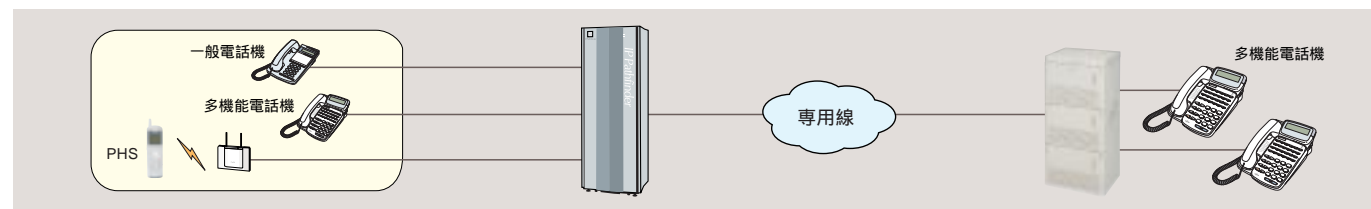


CL5000 専用架 RM60S2/65D2 RM 10S*1

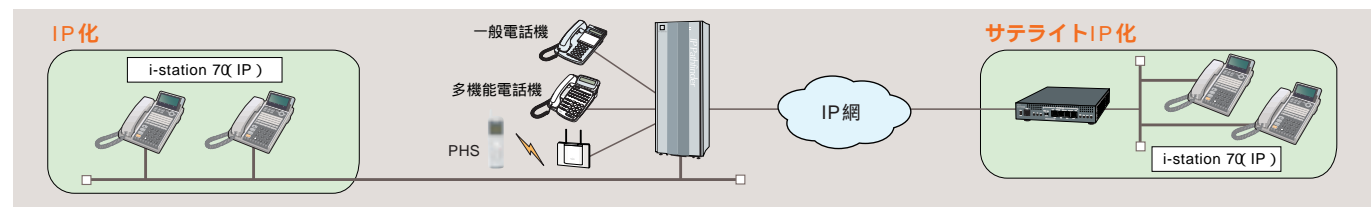
レガシーシステムからIPシステムへのマイグレーション

IP Pathfinderは、レガシーシステムおよびIPシステムへ柔軟に対応可能です。レガシーシステムからIPシステムへ順次システムを移行することが可能です。

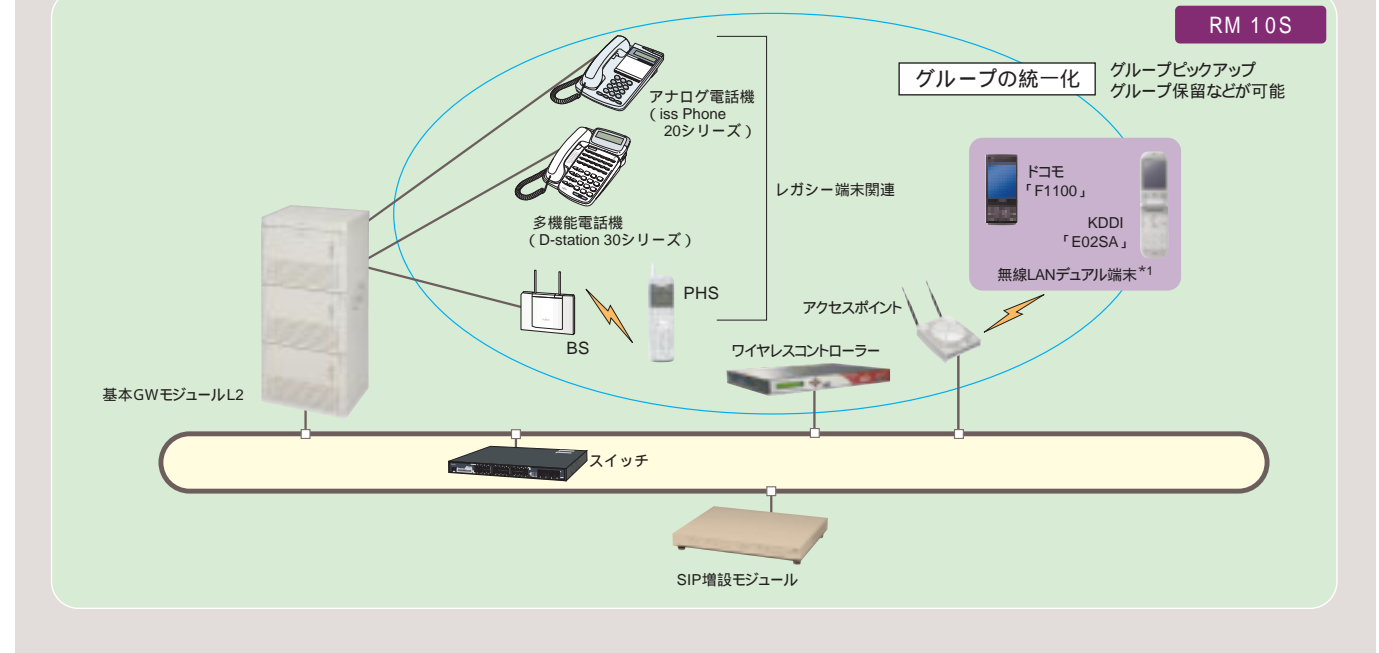
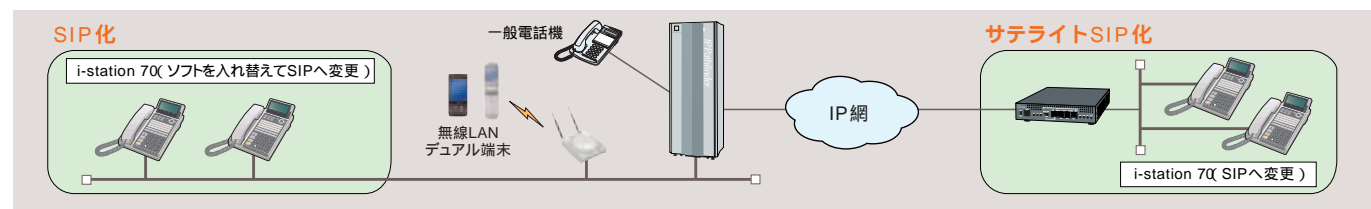
Step 1 IP Pathfinder導入(既存資産の活用)



Step 2 IP電話機(i-stationシリーズ)によるサテライトおよび老朽化した電話機のIP化



Step 3 IP電話機(i-stationシリーズ)のソフトを入れ替えシステムのフルSIP化

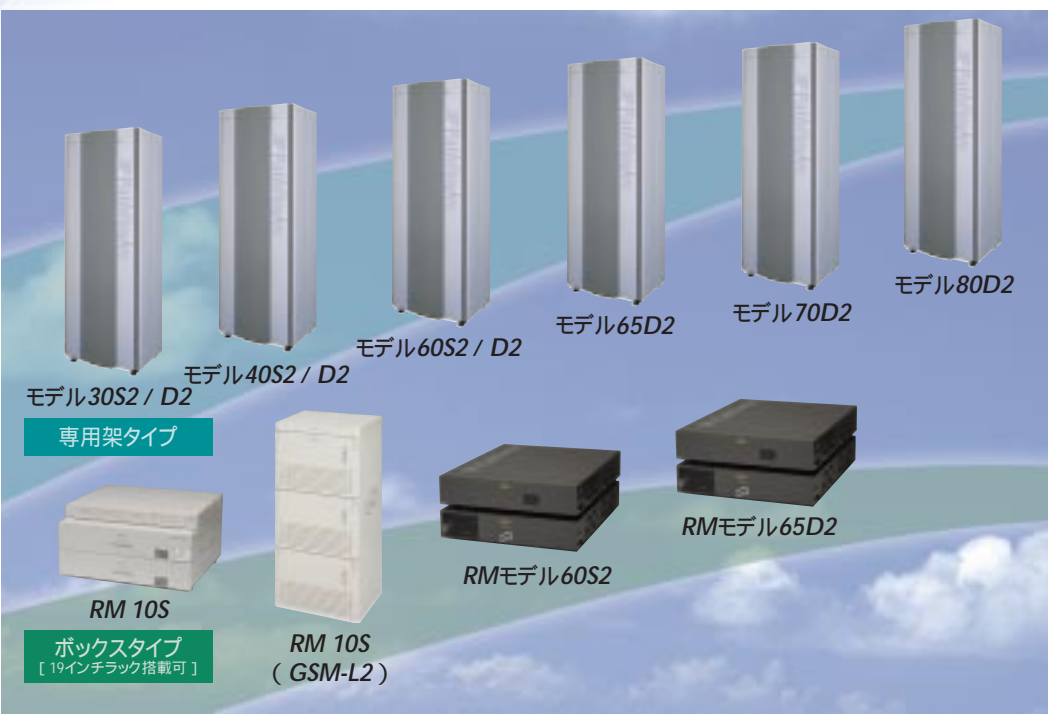


*1: 無線LAN端末のレガシー側のCTL配下に収容可能です。
対応している無線LANデュアル端末は、ドコモ「FOMA® F1100、N902L」、KDDI「E02SA」です。(FOMA® F1100は、2008年4月中旬以降対応予定)
同一事業所内で複数の種類の無線LANデュアル端末を利用する場合は、無線LANの電源特性により一部制限がでる場合があります。

IP Pathfinder Center Server / IP テレフォニ - システム

小容量から大容量まで、
豊富にラインナップ!!

IPは今、増加し続ける情報量、データ量とそれを管理、利用する機能など、ますます高度で複雑になっています。これらの問題をIP Pathfinderは、お客様のニーズに対応した、さまざまなコミュニケーションスタイルを提供することにより解決いたします。



専用架タイプ Center Server

製品名		IP Pathfinder Center Server						
		モデル30S2 / D2	モデル40S2 / D2	モデル60S2 / D2	モデル65D2	モデル70D2	モデル80D2	
収容内線数 組合せにより異なる	総内線数 (IP内線 + 非IP内線)	400	800	2,000	4,200	6,400	16,000	
	IP多機能内線	400	800	1,200	3,600	4,800	9,600	
	内線 アナログ、多機能	400	800	1,200	3,600	6,400	16,000	
	無線LANデュアル端末*	400	800	1,200	3,600	4,000	4,000	
	PHS子機	400	800	2,000	4,200	6,400	16,000	
	PHS接続装置	100	200	384	600	800	1,600	
	SIPシステム容量	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	
	SIP内線	SIP単機能電話機	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
		SIP多機能電話機**	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
		無線LANデュアル端末	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
SIP-PHS		4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	
局線		100	400	600	800	960	1,920	
ISDN局線	BRI	50	128	300	360	480	960	
	PRI	6	24	32	45	60	120	
諸元	外形寸法 (W.D.H) / 架	700 x 500 x 1,930mm (1架あたりの最大値)						
	質量	300kg (1架最大構成時)						

ボックスタイプ

Center Server RMモデル60S2 / 65D2

製品名	RMモデル60S2	RMモデル65D2	
総内線数 (IP内線 + 非IP内線)	2,000	4,200	
IP多機能内線	1,200	3,600	
内線 アナログ、多機能	600	1,200	
無線LANデュアル端末*	1,200	3,600	
PHS子機	2,000	4,200	
PHS接続装置	300	600	
SIPシステム容量	4,000	4,000	
SIP内線	SIP単機能電話機	4,000	4,000
	SIP多機能電話機**	4,000	4,000
	無線LANデュアル端末*	4,000	4,000
	SIP-PHS	4,000	4,000
局線	600	800	
ISDN局線	BRI	300	350
	PRI	32	45
諸元	外形寸法 (W.D.H) / 架	431 x 530 x 87mm (2U) ³ (1モジュールあたりの最大値)	
	質量	本体モジュール 12kg GWモジュール 15kg	本体モジュール 12kg x 2 GWモジュール 15kg

SIP IPテレフォニシステム RM 10S

製品名	RM 10S SSM	
SIPシステム容量	450	
SIP内線	SIP単機能電話機	450
	SIP多機能電話機	200
	無線LANデュアル端末	450
	SIP-PHS	450
諸元	外形寸法 (W.D.H)	431 x 340 x 42mm (1U) ³
	質量	3.5kg

製品名	RM 10S GSM	RM 10S GSM-L2
最大ポート数	190	480
内線	アナログ	34
	多機能	160
無線LANデュアル端末*		450 ³
PHS子機	88	624
PHS接続装置	8	64
局線	88	288
ISDN局線	INS64	28
	INS1500	2
諸元	外形寸法 (W.D.H)	431 x 390 x 87mm (2U) ³
	質量	7.0kg

*1: レガシ - システムで収容する無線LANデュアル端末は、ドコモ「FOMA® F1100、N902iL」、KDDI「E02SA」です
 *2: SIP多機能サーバ連携時の最大収容数
 *3: 19インチラック搭載時ピッチ数 (19インチラック搭載用品別途手配)
 *4: GSM-L2で収容する無線LANデュアル端末は、ドコモ「FOMA® F1100、N902iL」、KDDI「E02SA」です。また、GSM-L2で無線LANデュアル端末を利用する場合は、SIP増設モジュール、SIP接続用品パッケージが必要
 *5: オプションソフトが必要
 *6: 対応している無線LANデュアル端末は、ドコモ「FOMA® F1100、N902iL」、KDDI「E02SA」です
 *7: KDDI「E02SA」は、最大20,000台、ドコモ「FOMA® N902iL」は、最大6,400台です。ドコモ「FOMA® F1100」は、最大20,000台ですが、収容形態により6,400台までに制限されることがあります
 *8: SIP内線は、システム容量の内数
 (FOMA® F1100は、2008年4月中旬以降対応予定)

IP多機能電話機

i-station40 / 70シリーズ 多機能電話サービスをIPネットワーク上で実現するIP電話機

製品名	i-station40A	i-station70A	i-station70B(W/B)
対応プロトコル	独自IPプロトコル		
PCポート	1		
可変機能ボタン	12	23	
漢字ディスプレイ	全角10文字 x 4行		
電子電話帳	(PC連携で可能)	500	
諸元	外形寸法 (W.D.H)	136 x 203 x 79mm	177 x 261 x 74mm
	質量	0.48kg	0.84kg
電源条件	ローカル給電	ACアダプター(オプション)	
	センター給電	IEEE802.3af準拠	
カラー	ライトグレー	オフホワイト	オフホワイトまたはオフブラック

ソフトフォン

パソコン上でのコミュニケーションを統合するデスクトップツール i-station30SP

製品名	i-station30SP	CL230	PC連携サービス
対応OS	Microsoft® Windows XP Home Edition Microsoft® Windows XP Professional Microsoft® Windows 2000 Professional Microsoft® Windows Vista Business(CL230のみ)		
必要ハード	LANインターフェース		
USB接続時	USB対応ハンドセット(ダイヤルキー付き)		

CL230



上下とも画面はイメージです

SIP電話機

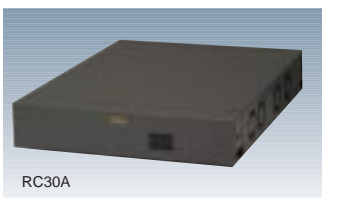
SSシリーズ

製品名	SS-120A5	SS-150PA2	
対応プロトコル	SIP(RFC3261)準拠		
PCポート	1		
可変機能ボタン	23		
漢字ディスプレイ	全角10文字 x 4行		
停電対応	(アナログ)		
電子電話帳	(PC連携で可能)	500件	
諸元	外形寸法 (W.D.H)	136 x 203 x 79mm	180 x 254 x 112mm
	質量	0.48kg	0.9kg
電源条件	ローカル給電	ACアダプター(オプション)	
	センター給電	IEEE802.3af準拠	
カラー	ライトグレー	ブルーイッシュホワイト	

製品名	SS-170A2	SS-170B2	SS-170C2	SS-170PB
対応プロトコル	SIP(RFC3261)準拠			
PCポート	1			
IEEE802.1x認証				
可変機能ボタン	12	23	36	23
漢字ディスプレイ	全角10文字 x 4行			
停電対応	(ISDN)			
電子電話帳	1,000件			
諸元	外形寸法 (W.D.H)	177 x 261 x 74mm		
	質量	0.84kg		
電源条件	ローカル給電	ACアダプター(オプション)		
	センター給電	IEEE802.3af準拠		
カラー	オフホワイト			

IPリモートモジュール

PHSや従来の電話機をIPネットワークに収容するためのモジュール



RC30A

PHS電話機



E1

IP-BS



IP電話対応PoE給電スイッチ



SR-S224PS1



Switch-S8PWR